



令和5年1月
横浜市立恩田小学校
TEL (961) 7651
FAX (961) 6014



勇気を出して アクションをおこそう！～朝会の話より～

校長 寶來 生志子

12月4日から10日までの人権週間は、自分も友達も一人ひとりが違うことを知り、それぞれの違いを大切にすることを考える週間でした。クラスでも授業で取り組んだと思います。恩田小学校では、「誰もが安心して豊かに」生活できる学校を目指しています。今日は、みなさんに2つのうれしいお知らせをしたいと思います。一つ目は地域にお住まいの渡辺さんからのお手紙です。

11月30日（水）多分16時頃、私は家の前の道路の落ち葉清掃をしていましたが、下を向いてゴミ袋に落ち葉を入れ終わりヤレヤレと思っていた時に突然「何かお手伝いしましょうか？」と声をかけられました。顔をあげてみると小学校3、4年生くらいの女の子でした。私の仕事はほぼ終わろうとしていたので「ありがとう、今日はもう終わりだからいいよ。今度の日曜日は、町内会の掃除の日に手伝ってね」と…。(以下略)

渡辺さんは、お手紙だけでなく、こんな勇気のある行動をした子がいて、とても嬉しかったと直接学校にお礼を言いに来てくださいました。もう一つは、すみよし台の越田自治会長からのお電話です。

朝、5、6年と思われる男の子が歩道からはみ出たごみ集積所のごみを邪魔にならないように片付けてくれました。その子は、いつも挨拶もしてくれています。

勇気を出してアクションをおこしたことで、地域の方が豊かな気持ちになったのだと思います。それでは安心はどうでしょう。

先日、他の学校の授業を見に行った時、ある子の発言を「ちがうよ。」ときつく言った子がいました。すかさず「その言い方よくないよ。」と声をかけた子がいました。恩田小でも傷つく言葉を言った子に「その言い方よくないよ。」と言った子がいたと聞き、そういう声かけが広がるといいなと思いました。

こういう友達がクラスにいと安心して過ごすことができますね。みんなで勇気を出して、アクションをおこして「だれもが安心して豊かに」生活できる恩田小にしていきましょう。



新しい年を迎えました。今年も、恩田小学校の一人ひとりの子どもたちが「明日も学校に来たい！」と思える豊かで価値ある体験ができるよう、学校・家庭・地域にいる大人が支えていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。